

平和と防災を考え、受け継ぐ集い

1 趣 旨 釜石市への派遣生徒による体験報告を聴いたり、代表児童生徒の感想を交流したりする活動を通して、参加者が過去に起こった悲慘な出来事や、被災した人々の思いを実感することで、一人一人の命の尊さを改めて考え、代表生徒が自校の生徒に平和と防災の大切さを伝えられるようにするもの。

2 主 催 青森市、青森市教育委員会

3 開催日 令和6年10月3日（木）

4 会 場 青森市立新城中学校 体育館

5 参加者

会場参加		オンライン参加	
○新城中学校全校生徒	365名	○新城小学校6学年児童	61名
○釜石市への派遣生徒	10名	○新城中央小学校6学年児童	63名
○会場校教職員	約30名		
○新城中学校区学校運営協議会委員等	約15名		
○教育委員、PTA会長、町会長等	約20名		
○市内中学校代表生徒（各校2名×18校）	36名		
合計	約476名	合計	約124名
		参加者合計	約600名

6 主な内容

（1）釜石市への派遣生徒による体験報告

〔内 容〕 釜石艦砲射撃、東日本大震災、青森空襲

〔派遣生徒〕 10名

〔引率指導教員〕 1名

（2）市長からの平和・防災学習事業修了証書の贈呈

（3）参加者による感想交流

（4）平和コンサート 『翼をください』